

新版

墜落の波紋

油断が招いた大きな災難

高さ3メートルの足場上で資材取り込み作業を、
 なんだか繰り返すうち、安全帯使用をうっかり
 忘れた作業員。その時、作業員は足をすべらせ
 墜落してしまったのです。全身打撲と脳挫傷で
 緊急手術。不慮の災害から2カ月、ケガから回復した
 作業員の周囲では思わぬ事態が展開していた。
 元請から仕事が途絶えて苦悩する社長。
 仕事が少なくなって給料が減ったと嘆く仲間たち。
 ついっかり、ただ安全帯を忘れただけなのに、そ
 の災害は大きな波紋、周囲をまきこむ災難になっ
 ている。たとえウっかりボンヤリであっても、災害は決
 して自分だけですまない事がよく分かります。

18分

企画・制作



労働調査会

〒170-0004

東京都墨田区北大塚2-4-5

Tel 03-3915-7316 / Fax 03-3940-1168



収録時間
約18分



MPEG-2

片面・1層

複製不能

新版
墜落の波紋

油断が招いた大きな災難



新版 墜落の波紋

油断が招いた大きな災難



労働調査会